



令和7年度 綾瀬市立北の台小学校グランドデザイン

【県の教育目標】

- ・思いやる力
- ・たくましく生きる力
- ・社会とかかわる力

【綾瀬市が目指す子ども像】

人を思いやり、社会を生き抜く力を身に付けた綾瀬の子ども

【めざす学校像】

- ・教師も子どもも生き生きしている学校
- ・教師も子どもも学び合う学校
- ・家庭や地域から信頼される学校

【めざす教師像】

- ・誠実な教師
- ・使命感と情熱のある教師
- ・向上心をもち力量を高め合う教師
- ・豊かな人間性と感性をもつ教師

学校教育目標

- ◇ よく考え やりぬく子
- ◇ 広い心で 思いやりのある子
- ◇ 明るく 健康な子
- ◇ 進んで行動できる子

【綾瀬市型小中一貫教育】

1 確かな学力の向上

- ① 授業スタイルの共通化
- ② 家庭学習の充実
- ③ 中学校区における校内研究会への交流
- ④ 読書活動の推進

2 心の教育の充実

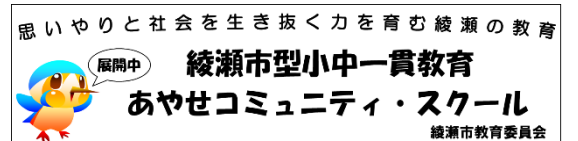
- ① 道徳教育の推進
- ② 人権教育の推進
- ③ 支援教育の推進

3 児童・生徒指導の充実

- ① 児童・生徒指導事項の共通化
- ② いじめ対策
- ③ 不登校児童・生徒への対応

【あやせコミュニティ・スクール】

学校・家庭・地域が一体となって取り組む教育の推進



育てたい資質・能力

（学習指導要領から）

- 生きて働く知識・技能の習得
- 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成
- 学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養

（児童の実態から）

- 学びを関連付けて自分の力にする子
- 多面的に考え、表現できる子
- 関わりを通して生き生きと学ぶ子

令和7年度 重点目標

多面的に考え、表現できる子の育成

A 教育課程・地域連携グループ

- ◇本校の実情に応じた教育課程の編成
 - ・カリキュラム・マネジメントの推進
 - ・教科横断的な指導計画作成
- ◇国際理解教育の推進
- ◇地域の教育力を活用した教育活動の実践
 - ・保護者、地域との連携・協働

B 研究・研修グループ

- ◇確かな学力の育成
 - ・基礎・基本の定着
 - ・学びに向かう力の育成
 - ・落ち着いた学習環境づくり
- ◇校内研究の推進を核とした授業改善・指導力向上
 - ・校内研究
 - ・校内研修（ステップアップ研修・ミニ研修）
- ◇心の教育の推進
 - ・道徳教育の推進
 - ・気持ちのよい挨拶の習慣化
- ◇読書活動の推進
- ◇ICT 活用の推進

C 健康・安全グループ

- ◇健康に関する指導の推進
 - ・望ましい生活習慣の定着
 - ・食育指導
 - ・清掃指導
 - ・保健管理、保健指導
- ◇安全に関する指導の推進
 - ・安全計画、安全指導
 - ・防災・消防計画
 - ・避難訓練、引き渡し訓練
 - ・不審者対応訓練
- ◇体力向上
 - ・体力づくり

D 児童指導グループ

- ◇きめ細やかな児童指導体制の構築
 - ・いじめ防止対策、早期発見
 - ・学校全体で取り組む児童指導
- ◇支援教育の充実
 - ・教育相談コーディネーターを中心とした学校全体での支援体制の整備
 - ・SC・SSW と連携した相談体制の整備
 - ・サポートルームとの支援連携
- ◇特別活動の充実
 - ・児童会活動、学級活動の活性化
 - ・異学年交流

《校内研究》 テーマ「すすんで学び合う子の育成をめざして～『聴いて 考えて 伝え合う』力を～」

- ◇主体的・対話的で深い学びの推進と、教科の枠を超えて社会で広く活用できる力（ジェリッ・スキル）の育成
- ◇学び合う授業へ ◇「伝え合うための北の台モデル」の定着 ◇言語活動の充実

北の台スタンダード『授業づくりの心得』

- 1 児童の言葉で授業を進める
- 2 明確なめあてと十分な振り返り
- 3 教師の基本は「聞く」と「待つ」 言葉を惜しむ教師に
- 4 教師たるもの、表現者たれ
- 5 いつも笑顔で研究を



協働による学校運営

- 組織的な運営体制の整備
- ・R-PDCA サイクルの実践
- ・計画的な業務の遂行
- ・「報告・連絡・相談・確認」の徹底
- ・情報の共有化と協力体制の充実
- ・他機関との連携

信頼される学校

- 地域とともにある学校づくり
- 《コミュニティ・スクール》
- ・学校運営協議会
- ・開かれた学校づくり
- ・保護者、地域との連携・協働
- 登下校の見守り
- 地域教育力の活用

学習環境の整備

- 誰もが安心して学べる環境づくり
- ・ユニバーサルデザイン
- ・もく掃除
- ・安全点検
- ・サポートルーム

★ チーム 北の台 ★

ウェルビーイングな学校づくり5か条
～教師も子どもも、笑顔で生き生きと～

- ① 「ありがとう」を広げよう
- ② 誠実にていねいな対応をしよう
- ③ 「なんとかなる」前向きに取り組もう
- ④ まず、やってみよう
- ⑤ レッツ コミュニケーション！！